

(19)日本国特許庁(JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許番号
特許第7577250号
(P7577250)

(45)発行日 令和6年11月5日(2024.11.5)

(24)登録日 令和6年10月25日(2024.10.25)

(51)国際特許分類 F I
G 0 6 Q 30/0601(2023.01) G 0 6 Q 30/0601

請求項の数 13 (全21頁)

(21)出願番号	特願2020-23898(P2020-23898)	(73)特許権者	515085613 有限会社閨月社 東京都文京区本郷1丁目2番36号鳳 明ビル
(22)出願日	令和2年2月17日(2020.2.17)	(74)代理人	100174805 弁理士 亀山 夏樹
(65)公開番号	特開2020-135890(P2020-135890 A)	(72)発明者	徳宮 峻 東京都文京区本郷3丁目2番9号白石 ビル201号 有限会社閨月社内
(43)公開日	令和2年8月31日(2020.8.31)	審査官	田川 泰宏
審査請求日	令和5年1月16日(2023.1.16)		
(31)優先権主張番号	特願2019-26803(P2019-26803)		
(32)優先日	平成31年2月18日(2019.2.18)		
(33)優先権主張国・地域又は機関	日本国(JP)		

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 販売支援システム、販売支援装置及び販売支援プログラム

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】

管理サーバが自身の記憶装置に登録された商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び前記管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼ステップと、

前記管理サーバによる前記広告情報の配信の要求を契機に行われるものであり、前記広告サーバは、通信回線を介して、前記広告情報を消費者の情報端末に対して送信する広告配信ステップと、

前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末を用いて、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付ステップと、

前記購入希望者の情報端末が、前記広告情報に含まれる前記管理サーバのアドレスに基づき前記管理サーバにアクセスするアクセスステップと、

前記購入希望者の情報端末は、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を自己の記憶装置から読み込むとともに、前記管理サーバに対し、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力ステップと、

前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、前記商品の購入の認証を行う購入認証ステップと、

前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、決済サーバに対する前記商品の

10

20

決済代行の認証を行う決済代行認証ステップと、

前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、前記商品の配送の認証を行う配送認証ステップと、

前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが完了した後に行われ、前記管理サーバは、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地情報に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示ステップと、を備え、

前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが行われ、

前記決済代行認証ステップでは、前記購入希望者の情報端末から受信した前記購入希望者の決済情報に基づいて前記商品の決済代行の認証が行われることを特徴とする販売支援システム。

【請求項 2】

前記管理サーバから前記決済サーバに対し、前記決済代行の認証に基づき、前記商品の決済を行う決済ステップを備えたことを特徴とする請求項 1 記載の販売支援システム。

【請求項 3】

前記管理サーバが前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を記憶装置に記憶した場合には、前記管理サーバは、前記記憶装置に記憶された前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を削除する削除ステップを備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の販売支援システム。

【請求項 4】

前記購入希望情報出力ステップ、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが同時に行われることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のうちいずれか 1 項記載の販売支援システム。

【請求項 5】

前記購入希望情報出力ステップの前に行われ、前記管理サーバから受け取った前記商品に関する情報と、前記購入希望者の情報端末が保有する前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報とを、前記購入希望者の情報端末の画面に表示する画面表示ステップを備えることを特徴とする請求項 1 ないし 4 のうちいずれか 1 項記載の販売支援システム。

【請求項 6】

商品所有者の商品情報に対し商品の識別子を関連付けて管理サーバの記憶装置に記憶する商品登録ステップと、

前記管理サーバの制御部は、前記記憶装置に登録された前記商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び前記管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼ステップと、

前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末から出力され、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付ステップと、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力ステップと、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の購入の認証を行う購入認証ステップと、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、決済サーバに対する前記商品の決済代行を認証する決済代行認証ステップと、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の配送の認証を行う配送認証ステップと、

前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが完了した後に行われ、前記管理サーバの制御部は、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地

10

20

30

40

50

情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地情報に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示ステップと、を備え、

前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが行われ、

前記決済代行認証ステップでは、前記購入希望者の情報端末から受信した前記購入希望者の決済情報に基づいて前記商品の決済代行の認証が行われることを特徴とする販売支援プログラム。

【請求項 7】

前記商品の識別子を前記商品保有者に対し出力する商品識別子出力ステップを備えることを特徴とする請求項 6 記載の販売支援プログラム。

10

【請求項 8】

前記管理サーバの制御部は、前記決済サーバに対し、前記決済代行の認証に基づき、前記商品の決済の要求を行うステップと、備えたことを特徴とする請求項 7 記載の販売支援プログラム。

【請求項 9】

前記管理サーバの制御部が前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を前記記憶装置に記憶した場合には、前記管理サーバの制御部は、前記記憶装置に記憶された前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を削除する削除ステップを備えたことを特徴とする請求項 6 ないし 8 のうちいずれか 1 項記載の販売支援プログラム。

20

【請求項 10】

商品保有者の商品情報に対し商品の識別子に関連付けて記憶装置に記憶する商品登録部と、

前記記憶装置に登録された前記商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼部と、

前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末から出力され、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付部と、

30

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力部と、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の購入の認証を行う購入認証部と、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、決済サーバに対する前記商品の決済代行を認証する決済代行認証部と、

前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の配送の認証を行う配送認証部と、

前記購入認証部による購入認証、前記決済代行認証部による決済代行認証及び前記配送認証部による配送認証が完了した後に行われ、外部の端末に対し、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地情報に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示部と、を備え、

40

前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証部による購入認証、前記決済代行認証部による決済代行認証及び前記配送認証部による配送認証が行われることを特徴とする販売支援装置。

【請求項 11】

前記商品の識別子を前記商品保有者に対し出力する商品識別子出力部を備えることを特徴とする請求項 10 記載の販売支援装置。

【請求項 12】

50

前記決済サーバに対し、前記決済代行の認証に基づき、前記商品の決済の要求を行うことを特徴とする請求項 10 または 11 記載の販売支援装置。

【請求項 13】

前記決済サーバの制御部が前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を記憶装置に記憶した場合には、前記管理サーバは、前記記憶装置に記憶された前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を削除することを特徴とする請求項 10 ないし 12 のうちいずれか 1 項記載の販売支援装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、販売支援システム、販売支援装置及び販売支援プログラムに関する。

【背景技術】

【0002】

インターネットを経由して、所定の商品を購入できるネットショッピングは、消費者の欲しい商品の検索の手間、決済までの手続きの手間、及び商品の受け取りの手間等、ショッピングに関する様々な手続きを簡便にすることができる。このような特性を持つネットショッピング事業は、スマートフォンの普及とともに成長してきた（例えば、特許文献 1）。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【文献】特表 2016-535376 号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

このようなネットショッピング事業において、プラットフォームは、自己が運営する共通の販売サイトに対し多数の出店業者を募り、出店業者は、自己の商品をプラットフォームが管理する倉庫に保管し、受注を受けた際は、その倉庫から出庫する形態となっている。

【0005】

ところが、このような形態では次のような問題がある。

【0006】

出店業者は、プラットフォームが指定する倉庫に自己の商品を提供しなければならない。したがって、プラットフォームが指定する倉庫が複数ある場合には、当該倉庫にそれぞれ在庫を確保する必要があった。このような在庫の用意は、出店業者側にとって大きな負担となっていた。特に、製造数の少ない商品においては、プラットフォーム側が要請する供給するに答えることができない結果、市場に届かないケースも少なくない。また、プラットフォームが指定する倉庫に対して在庫を配置するためには、当該商品の注文の有無にかかわらず、出店業者の倉庫から、プラットフォームが指定する倉庫までの運送が必要となる。このため、物流業者にとっても大きな負担となっていた。

【0007】

本発明は、斯かる実情に鑑み、出店業者や物流業者にとっても負担の少ない販売支援システム、販売支援装置及び販売支援プログラムを提供しようとするものである。

【課題を解決するための手段】

【0008】

本発明の販売支援システムは、管理サーバが自身の記憶装置に登録された商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び前記管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼ステップと、前記管理サーバによる前記広告情報の配信の要求を契機に行われるものであり、前記広告サーバは、通信回線を介して、前記広告情報を消費者の情報端末に対して送信する広告配信ステップと、前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を

10

20

30

40

50

希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末を用いて、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付ステップと、前記購入希望者の情報端末が、前記広告情報に含まれる前記管理サーバのアドレスに基づき前記管理サーバにアクセスするアクセスステップと、前記購入希望者の情報端末は、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を自己の記憶装置から読み込むとともに、前記管理サーバに対し、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力ステップと、前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、前記商品の購入の認証を行う購入認証ステップと、前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、決済サーバに対する前記商品の決済代行の認証を行う決済代行認証ステップと、前記購入希望者の情報端末から前記管理サーバに対し、前記商品の配送の認証を行う配送認証ステップと、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが完了した後に行われ、前記管理サーバは、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示ステップと、を備え、前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが行われ、前記決済代行認証ステップでは、前記購入希望者の情報端末から受信した前記購入希望者の決済情報に基づいて前記商品の決済代行の認証が行われることを特徴とする。

10

【0009】

20

本発明の販売支援プログラムは、商品保有者の商品情報に対し商品の識別子を関連付けて管理サーバの記憶装置に記憶する商品登録ステップと、前記管理サーバの制御部は、前記記憶装置に登録された前記商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び前記管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼ステップと、前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末から出力され、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付ステップと、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力ステップと、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の購入の認証を行う購入認証ステップと、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、決済サーバに対する前記商品の決済代行を認証する決済代行認証ステップと、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の配送の認証を行う配送認証ステップと、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが完了した後に行われ、前記管理サーバの制御部は、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示ステップと、を備え、前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証ステップ、前記決済代行認証ステップ及び前記配送認証ステップが行われ、前記決済代行認証ステップでは、前記購入希望者の情報端末から受信した前記購入希望者の決済情報に基づいて前記商品の決済代行の認証が行われることを特徴とする。

30

40

【0010】

本発明の販売支援装置は、商品保有者の商品情報に対し商品の識別子を関連付けて記憶装置に記憶する商品登録部と、前記記憶装置に登録された前記商品の識別子を読み取るとともに、前記商品の識別子、前記商品に関する商品情報、及び管理サーバのアドレスを含む広告情報の配信の要求を広告サーバに対して送信する広告依頼部と、前記広告情報を受信し、前記広告情報に含まれる前記商品の購入を希望する消費者を購入希望者と定義した際、前記購入希望者の情報端末から出力され、前記広告情報に含まれる購入希望の前記商品の識別子を受け付ける識別子受付部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出

50

力する購入希望情報出力部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の購入の認証を行う購入認証部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、決済サーバに対する前記商品の決済代行を認証する決済代行認証部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の配送の認証を行う配送認証部と、前記購入認証部による購入認証、前記決済代行認証部による決済代行認証及び前記配送認証部による配送認証が完了した後に行われ、外部の端末に対し、前記記憶装置に記憶された前記商品の所在地情報と前記購入希望者の情報端末から送信された前記購入希望者の希望送付先情報とを含む出荷指示情報を、前記商品の所在地に関連付けられた商品所有者の情報端末に送信する出荷指示部と、を備え、前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証部による購入認証、前記決済代行認証部による決済代行認証及び前記配送認証部による配送認証が行われることを特徴とする。

10

【0011】

本発明の販売支援装置は、商品保有者の商品情報に対し商品の識別子を関連付けて記憶する商品登録部と、前記商品の識別子を前記商品保有者に対し出力する商品識別子出力部と、購入希望者の情報端末から出力された前記商品の識別子を受け付ける識別子受付部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記購入希望者の決済情報及び前記購入希望者の希望送付先情報を同時に又は個別に出力する購入希望情報出力部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の購入の認証を行う購入認証部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、決済サーバに対する前記商品の決済代行を認証する決済代行認証部と、前記購入希望者の情報端末からの要求を契機に、前記商品の配送の認証を行う配送認証部と、前記購入認証ステップ、前記決済ステップ及び前記配送認証ステップが完了した後に行われ、前記管理サーバは、外部の端末に対し、前記購入希望者の希望送付先情報に基づく宛先へ前記商品の出荷を出力する出荷指示部と、を備え、前記購入希望者の情報端末における操作を契機に、前記購入認証、前記決済代行認証及び前記配送認証が行われることを特徴とする。

20

【発明の効果】

【0012】

本発明によれば、出店業者や物流業者にとっても負担の少ない販売支援システム、販売支援装置及び販売支援プログラムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

30

【0013】

【図1】販売支援システムのシステム構成図である。

【図2】管理サーバのハードウェア構成図である。

【図3】販売支援装置の機能ブロック図である。

【図4】販売支援システムにおいて用いられるデータのデータ構造を示す説明図である。

【図5】販売支援システムのフローチャートである。

【図6】販売支援システムのフローチャートである。

【図7】販売支援システムにおいて用いられるデータのデータ構造を示す説明図である。

【図8】販売支援システムのシステム構成図である。

【図9】販売支援システムのフローチャートである。

40

【図10】販売支援システムにおいて用いられるデータのデータ構造を示す説明図である。

【図11】販売支援システムのフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【0014】

<第1実施形態>

図1に示すように、販売支援システム2は、商品Pを手元に所有する商品所有者の情報端末10と、消費者の情報端末20と、消費者に対し商品Pの宣伝を行う広告配信サーバ30と、管理サーバ40と、各情報を記憶するデータベースサーバ(以下、DBサーバと称する)50と、情報端末10~20及び各サーバ30~50との間の相互通信を可能にする通信回線80と、を備える。

50

【 0 0 1 5 】

商品所有者の情報端末 1 0 は、商品所有者の操作に従って、所定の要求信号等を管理サーバ 4 0 等へ送信するとともに、所定の演算結果を管理サーバ 4 0 等から受信するものであり、デスクトップ P C のような据置型端末や、タブレット P C やスマートフォン等の携帯端末などがある。

【 0 0 1 6 】

消費者の情報端末 2 0 は、消費者の操作に従って、所定の要求信号等を管理サーバ 4 0 等へ送信するとともに、所定の演算結果を管理サーバ 4 0 等から受信するものであり、デスクトップ P C のような据置型端末や、タブレット P C やスマートフォン等の携帯端末などがある。

10

【 0 0 1 7 】

広告配信サーバ 3 0 は、管理サーバ 4 0 等からの要求に応じて所定の演算処理を行い、多数の消費者の情報端末 2 0 に対し、所定の商品に関する広告を配信するものである。

【 0 0 1 8 】

管理サーバ 4 0 は、通信販売支援サービスを提供するものであり、端末 1 0 ~ 2 0 や、各サーバ 3 0、5 0 からの要求に応じて所定の演算処理を行い、所定の演算結果を要求元へ送信する。D Bサーバ 5 0 は、管理サーバ 4 0 からの要求に応じて所定の演算処理を行い、所定の演算結果を要求元へ送信する。なお、D Bサーバ 5 0 は、管理サーバ 4 0 と一体となっていてよい。

【 0 0 1 9 】

図 2 に示すように、管理サーバ 4 0 は、C P U 4 1 と、R A M 4 2 と、R O M 4 3 と、外部記憶装置 4 4 と、入力装置 4 5 と、出力装置 4 6 と、入出力インターフェース 4 8 と、バス 4 9 と、を備えている。

20

【 0 0 2 0 】

C P U 4 1 は、いわゆる中央演算処理装置であり、各種プログラムが実行されて各種サービスを実現する。R A M 4 2 は、いわゆる R A M (ランダム・アクセス・メモリ) であり、C P U 4 1 の作業領域として使用される。R O M 4 3 は、いわゆる R O M (リード・オンリー・メモリ) であり、C P U 4 1 で実行される基本 O S や各種プログラム (例えば、通信販売支援プログラム) を記憶する。

【 0 0 2 1 】

外部記憶装置 4 4 は、各種プログラムの演算結果などを記憶するものであり、内蔵型の記憶装置 (例えば、ハードディスクドライブ)、着脱可能な記憶装置 (例えば、メモリーカード等) がある。なお、外部記憶装置 4 4 としては、N A S (ネットワークアタッチストレージ) のように、通信回線 8 0 経由で接続されるものでもよい。

30

【 0 0 2 2 】

入力装置 4 5 は、入力キーやキーボード、マウスであり、各種情報を入力する。出力装置 4 6 は、ディスプレイであり、各種動作状態を表示する。

【 0 0 2 3 】

入出力インターフェース 4 8 は、通信回線 8 0 (図 1) を介した通信を可能にするものである。バス 4 9 は、C P U 4 1、R A M 4 2、R O M 4 3、入力装置 4 5、出力装置 4 6、入出力インターフェース 4 8 などを一体的に接続して通信を行う配線となる。

40

【 0 0 2 4 】

R O M 4 3 に記憶された基本 O S や各種プログラムが C P U 4 1 によって実行されると、図 3 に示すように、管理サーバ 4 0 は、販売支援装置として機能する。

【 0 0 2 5 】

販売支援装置 (管理サーバ 4 0) は、商品 P の各情報の登録を受け付ける登録受付部 4 0 A と、商品 P の各情報に付与するための商品識別子を生成する商品識別子生成部 4 0 B と、商品識別子が関連付けられた状態で商品 P の各情報を D Bサーバ 5 0 に記憶する商品登録部 4 0 C と、広告サーバ 3 0 に対し商品 P の広告を依頼する広告依頼部 4 0 E と、消費者の情報端末 2 0 から発信された商品 P の購入希望情報を受け付ける購入受付部 4 0 G

50

と、購入希望情報に基づいて商品 P の決済を行う決済部 40H と、購入希望情報に基づいて商品 P の出荷指示情報を生成する出荷指示情報生成部 40L と、出荷指示情報を発信する出荷指示部 40M と、して機能する。

【0026】

登録受付部 40A は、商品所有者の情報端末 10 から出力された商品 P の商品情報 110 を受け付けるものである。図 4 (A) に示すように、商品情報 110 は、商品 P の商品販売情報 111 (商品名、商品の概要、商品の販売価格、送料等) と、商品 P の商品所在地情報 112 (例えば、商品所有者の住所や、商品 P の商品所有者による保管場所) と、商品所有者の連絡先情報 113 と、その他必要な情報と、を含む。商品情報 110 は、商品所有者が販売を希望する商品 P についての情報であり、商品所有者の自由な意思で選択できるものである。商品情報 110 は、商品所有者の情報端末 10 の操作を介して入力される。

10

【0027】

商品識別子生成部 40B は、登録受付部 40A で受け付けられた商品情報 110 について、固有の識別子 (商品識別子 120) を生成する。

【0028】

商品登録部 40C は、商品識別子 120 が関連付けられた商品情報 110 を DB サーバ 50 に対して、記憶を要求する。当該商品情報 110 が DB サーバ 50 に記憶されると (図 4 (B))、商品登録が完了する。

【0029】

広告依頼部 40E は、広告サーバ 30 に対し、DB サーバ 50 に登録された商品 P の広告の依頼を行うものであり、広告サーバ 30 に対して広告情報 200 を送信する。図 4 (C) に示すように、広告情報 200 としては、商品販売情報 111、商品識別子 120、商品販売情報 111、宣伝を行いたいターゲット層を示すターゲット層情報 210、消費者に閲覧させる内容である宣伝情報 220、及び管理サーバ 40 にアクセスするための情報 (例えば、インターネット上のアドレス等) と、その他必要な情報と、を含む。なお、本システム 2 におけるターゲット層情報 210 や宣伝情報 220 の入力、広告業者が広告サーバ 30 を介して行われてもよいし、商品所有者の情報端末 10 を介して行われてもよい。

20

【0030】

購入受付部 40G は、消費者の情報端末 20 から送信された購入希望情報 300 を受け付ける。図 4 (D) に示すように、購入希望情報 300 には、購入希望の商品 P の商品識別子 120、購入希望者氏名情報 310 (購入者氏名情報)、購入希望者の口座番号情報 320 (決済情報)、商品 P の送付先情報 330 (希望送付先情報) 等が含まれる。なお、購入希望者氏名情報 310 (購入者氏名情報)、購入希望者の口座番号情報 320 (決済情報)、商品 P の送付先情報 330 (希望送付先情報) は、消費者の情報端末 20 の外部記憶装置 44 にあらかじめ記憶されている情報であることが好ましい。そして、消費者の情報端末 20 における購入希望操作を契機に、消費者の情報端末 20 にインストールされているアプリケーションによって、購入希望情報 300 が生成されることが好ましい。

30

【0031】

決済部 40H は、DB サーバ 50 の記憶装置を参照し、購入希望情報 300 に含まれる商品識別子 120 から商品 P の販売価格や送料を読み取る。さらに、決済部 40H は、商品 P の販売価格や送料、及び購入希望情報に含まれる購入希望者の口座番号情報 320 (決済情報) に基づいて決済を行う。なお、商品所有者への入金、この決済を契機に行ってもよいし、納品 (図 5 S 280) を契機に行ってもよい。

40

【0032】

出荷指示情報生成部 40L は、購入希望情報 300 に含まれる商品識別子 120 に基づき、DB サーバ 50 の記憶装置から商品 P の所在地情報 112 を読み取る。また、出荷指示情報生成部 40L は、購入希望情報 300 から、購入希望者氏名情報 310 (購入者氏名情報) や購入希望者氏名情報 310 (購入者氏名情報) を読み取る。さらに、出荷指

50

示情報生成部 40L は、商品 P の所在地情報 112 と、商品 P の送付先情報 330（希望送付先情報）と、その他必要な情報と、を関連付けて、出荷指示情報 400 を生成する（図 4（E））出荷指示情報 400 には、少なくとも「商品 P を地点 A（商品 P の所在地情報）から運び、地点 B（希望送付先情報）にいる受取人氏名（購入者氏名情報）へ商品 P（商品識別子 120）を渡す」旨の情報が含まれる。

【0033】

出荷指示部 40M は、出荷指示情報を商品 P の商品所有者の情報端末 10 に送信する。

【0034】

図示は省略するが、決済サーバ 60 は、管理サーバ 40 と同様にして、CPU と、RAM と、ROM と、外部記憶装置と、入力装置と、出力装置と、入出力インターフェースと、バスと、を備えている。

10

【0035】

次に、図 5 に示すように、販売支援システム 2 の動作を説明する。

【0036】

商品所有者の操作によって、商品所有者の情報端末 10 は、管理サーバ 40 に対し、商品 P の商品情報 110 の登録を申し込むと、管理サーバ 40 は、商品所有者の情報端末 10 から、商品 P の販売情報 111（商品名、商品の概要、商品の販売価格、送料等）と、商品 P の所在地情報 112（例えば、商品所有者の住所や、商品 P の保管場所）と、商品所有者の連絡先情報 113 等を受け付ける（S110）。

【0037】

次に、管理サーバ 40 は、商品識別子生成部 40B は、登録受付部 40A で受け付けられた商品情報 110 について、固有の識別子（商品識別子 120）を生成する（S120）。このとき、商品識別子 120 は、登録受付部 40A で受け付けられた商品情報 110 に対し関連付けられている（図 4（A））。

20

【0038】

その後、管理サーバ 40 は、商品識別子 120 が関連付けられた商品情報 110 を DBサーバ 50 に対して、記憶を要求する。DBサーバ 50 は、商品識別子 120 が関連付けられた商品情報 110 を記憶装置に記憶する（図 4（B））。こうして、商品登録が完了する（S130）。

【0039】

管理サーバ 40 は、広告サーバ 30 に対し、DBサーバ 50 に登録された商品 P の広告の要求を行うために、広告情報 200（図 4（C））を生成する。その後、管理サーバ 40 は、広告サーバ 30 に対して広告情報 200 を送信する（S140）。広告サーバ 30 は、広告情報 200 に基づき、多数の消費者の情報端末 20 に対して広告を配信する（S150）。

30

【0040】

消費者の情報端末 20 は、広告情報 200 に基づき、管理サーバ 40 にアクセスする（S210）。管理サーバ 40 は、消費者の情報端末 20 から送信された購入希望情報 300 を受け付ける（S220）。

【0041】

管理サーバ 40 は、購入希望情報 300（図 4（D））に含まれる商品識別子 120 と一致する情報を DBサーバ 50 の記憶装置から抽出する。その後、管理サーバ 40 は、抽出した商品識別子 120 や商品販売情報 111 が、購入希望情報 300 に含まれる商品識別子 120 や商品販売情報 111 と一致するか否かを判定する。当該情報が一致する場合には、サーバ 40 は、商品 P の販売価格や送料、及び購入希望情報に含まれる購入希望者の口座番号 220（決済情報）に基づいて決済を行う（S230）。

40

【0042】

管理サーバ 40 は、購入希望情報 300 に含まれる商品識別子 120 に基づき、DBサーバ 50 の記憶装置から商品 P の所在地情報 112 を読み取る。また、管理サーバ 40 は、購入希望情報 300 から、購入希望の氏名 210（購入者氏名情報）や商品 P の送付先

50

230（希望送付先情報）を読み取る。さらに、管理サーバ40は、商品Pの所在地情報112と、商品Pの送付先230（希望送付先情報）と、その他必要な情報と、を関連付けて、出荷指示情報400（図4（E））を生成する（S240）。

【0043】

管理サーバ40は、出荷指示情報400を商品Pの商品所有者の情報端末10に送信する（S250）。出荷指示情報400を受信した商品所有者の情報端末10は、当該商品Pの出荷の準備（S260）を行い、その後、商品Pの出荷を行う（S270）。

【0044】

このように、販売支援システム2によれば、商品Pの受注を契機に、商品Pの出荷指示情報が生成する。そして、この出荷指示情報は、商品所有者の自由意思によって設定された商品所在地情報112と、消費者の情報端末20に設定された購入希望者氏名情報310及び商品送付先情報330と、を含む。このため、受注後に必要な商品Pの物流は、商品所有者と消費者との間で直接行われる。

10

【0045】

したがって、本発明によれば、商品Pを手元に所有する商品所有者は、プラットフォームが指定する倉庫に収める必要もなくなるばかりか、プラットフォームが指定する倉庫へ在庫の配送をする手間を省くこともできる。結果、商品Pの在庫の低減のみならず、商品Pの移動距離の最小限化、そして、商品Pの物流コストの抑制が可能となる。

【0046】

上記実施形態では、購入希望情報ステップS210において、消費者の情報端末20から出力された購入希望情報が管理サーバ40へ直接送信されたが、本発明はこれに限られない。例えば、消費者の情報端末20から出力された購入希望情報が、広告サーバ30を介して、管理サーバ40へ送信されてもよい。

20

【0047】

上記実施形態では、出荷指示ステップS250において、出荷指示情報400を商品Pの商品所有者の情報端末10に送信したが、本発明はこれに限られず、出荷指示情報400を物流業者の情報端末に送信してもよい。この場合には、物流業者の情報端末が物流業者の情報端末を受信したことを契機に、物流業者の情報端末が、商品Pの商品所有者の情報端末10へ集荷日時の情報を送信し、当該日時に集荷を行ない、出荷ステップS270及び納品ステップ（S280）を行ってもよい。

30

【0048】

以降、上記実施形態とは別の実施形態を説明するが、上記実施形態と異なる部分の説明に留め、上記実施形態と同一の部分には同一の符号を付し、その詳細の説明を省略する。

【0049】

<第2実施形態>

上記実施形態では、商品Pの受注は、広告情報200の受信を契機に行われたが、本発明はこれに限られない。例えば、店先やショーウィンドーなどで展示されている商品や、ドラマや映画等で用いられている商品について、商品の識別子を表示しておいてもよい。この場合には、消費者の情報端末20が、表示された商品の識別子を入力し、これを管理サーバ40へ送信してもよい。

40

【0050】

この場合のフローを図6に、データ構造を図7に示す。

【0051】

商品所有者の操作によって、商品所有者の情報端末10は、管理サーバ40に対し、商品Pの商品情報110の登録を申し込むと、管理サーバ40は、商品所有者の情報端末10から、商品Pの販売情報111と、商品Pの所在地情報112と、商品所有者の連絡先情報113と、商品Pの表示用識別子114等を含む商品情報110（図7（A））を受け付ける（S310）。商品Pの表示用識別子114としては、所定のID画像データが好ましい。所定のID画像データとしては、例えば、商品Pに表示された二次元バーコード（例えば、QRコード（登録商標））や、JANコード等のバーコード等がある。

50

【 0 0 5 2 】

二次元バーコードやバーコードには、商品 P の販売情報 1 1 1 と、管理サーバ 4 0 にアクセスするための情報（例えば、インターネット上のアドレス等）と、その他必要な情報と、関連付けられる。

【 0 0 5 3 】

次に、管理サーバ 4 0 は、登録受付部 4 0 A で受け付けられた商品情報 1 1 0 について、固有の識別子（商品識別子 1 2 0 ）を生成する（ S 3 2 0 ）。このとき、商品識別子 1 2 0 は、登録受付部 4 0 A で受け付けられた商品情報 1 1 0 に対し関連付けられている。

【 0 0 5 4 】

その後、管理サーバ 4 0 は、商品識別子 1 2 0 が関連付けられた商品情報 1 1 0 等を D B サーバ 5 0 に対して、記憶を要求する。D B サーバ 5 0 は、商品識別子 1 2 0 が関連付けられた商品情報 1 1 0 を記憶装置に記憶する（図 7（ B ））。こうして、商品登録が完了する（ S 3 3 0 ）。

10

【 0 0 5 5 】

商品所有者は、表示用識別子 1 1 4 が付された商品 P の見本を用意して、ショーウィンドーに展示する、あるいは、ドラマや映画等の小道具として提供する（ S 3 4 5 ）。

【 0 0 5 6 】

商品 P を購入したいと思う消費者は、商品 P の表示用識別子 1 1 4 を消費者の情報端末 2 0 を介して入力する。商品 P の表示用識別子 1 1 4 の入力方法は、消費者の情報端末 2 0 にインストールされている二次元バーコードやバーコード等の読取アプリケーションを用いればよい。

20

【 0 0 5 7 】

消費者の情報端末 2 0 が、二次元バーコード等の読取を行うと、二次元バーコード等に関連付けられた管理サーバ 4 0 へアクセスし、商品 P の販売情報 1 1 1 を表示する。そして、消費者の情報端末 2 0 の操作により、消費者の情報端末 2 0 から購入希望情報 3 0 0（図 7（ C ））が出力されると（ S 4 1 5 ）、管理サーバ 4 0 は、消費者の情報端末 2 0 から送信された購入希望情報 3 0 0 を受け付ける（ S 4 2 0 ）。

【 0 0 5 8 】

その後は、決済ステップ S 2 3 0 ~ 納品ステップ 2 8 0 は、上記実施形態と同様にして行えばよい。

30

【 0 0 5 9 】

上記実施形態において、表示用識別子 1 1 4 としては、当該商品 P の写真でもよい。この場合には、管理サーバ 4 0 にアクセスするための情報（例えば、インターネット上のアドレス等）をあらかじめ、消費者の情報端末 2 0 が保持するか、当該商品 P の近傍に表示されていることが好ましい。

【 0 0 6 0 】

< 第 3 実施形態 >

上記実施形態の変形例として、消費者及び商品保有者にとって簡便なショッピングを提供可能な販売支援システム 2 について説明する。

【 0 0 6 1 】

40

図 8 に示すように、販売支援システム 2 は、商品所有者の情報端末 1 0 と、消費者の情報端末 2 0 と、管理サーバ 4 0 と、D B サーバ 5 0 と、商品保有者と消費者との間の決済を行う決済サーバ 6 0 と、情報端末 1 0 ~ 2 0 及び各サーバ 4 0 ~ 6 0 との間の相互通信を可能にする通信回線 8 0 と、を備える。

【 0 0 6 2 】

決済サーバ 6 0 は、販売支援サービスを提供するものであり、端末 1 0 ~ 2 0 や、各サーバ 4 0、5 0 からの要求に応じて所定の演算処理を行い、所定の演算結果を要求元へ送信する。各サーバ 4 0、5 0 とは別体となっていることが好ましい。

【 0 0 6 3 】

次に、図 9 ~ 1 0 を用いて、販売支援システム 2 の動作を説明する。

50

【 0 0 6 4 】

商品所有者の操作によって、商品所有者の情報端末 1 0 は、管理サーバ 4 0 に対し、商品 P の商品情報 1 1 0 の登録を申し込むと、登録受付部 4 0 A は、商品所有者の情報端末 1 0 に対して、商品 P の販売情報 1 1 1 と、商品 P の所在地情報 1 1 2 と、商品所有者の連絡先情報 1 1 3 等の出力を要求する。これに対し、商品所有者の情報端末 1 0 は、管理サーバ 4 0 に対し、商品 P の販売情報 1 1 1 と、商品 P の所在地情報 1 1 2 と、商品所有者の連絡先情報 1 1 3 等（図 1 0 (A)）を出力する。登録受付部 4 0 A は、商品 P の販売情報 1 1 1 と、商品 P の所在地情報 1 1 2 と、商品所有者の連絡先情報 1 1 3 等を受け付ける（ S 5 1 0 ）。

【 0 0 6 5 】

次に、管理サーバ 4 0 の商品識別子生成部 4 0 B は、登録受付部 4 0 A で受け付けられた商品情報 1 1 0 について、商品識別子 1 2 0 を生成する（ S 5 2 0 ）。商品識別子生成部 4 0 B は、登録受付部 4 0 A で受け付けられた商品情報 1 1 0 に対し商品識別子 1 2 0 を関連付ける。さらに、管理サーバ 4 0 は、商品 P の表示用識別子 1 1 4 を生成し、商品 P の表示用識別子 1 1 4 を商品識別子 1 2 0 と関連付ける。

【 0 0 6 6 】

その後、管理サーバ 4 0 の商品登録部 4 0 C は、 D B サーバ 5 0 に対して、商品識別子 1 2 0 が関連付けられた商品情報 1 1 0 等の記憶を要求する。 D B サーバ 5 0 は、商品識別子 1 2 0 が関連付けられた商品情報 1 1 0 を記憶装置に記憶する（図 1 0 (B)）。こうして、商品登録が完了する（ S 5 3 0 ）。

【 0 0 6 7 】

その後、商品登録部 4 0 C は、商品 P の表示用識別子 1 1 4 を商品所有者の情報端末 1 0 に出力する（ S 5 4 0 ）。商品所有者は、商品所有者の情報端末 1 0 を介して、商品 P の表示用識別子 1 1 4 を出力し、表示する（ S 5 5 0 ）。商品 P の表示用識別子 1 1 4 の表示の方法は、商品 P の表示用識別子 1 1 4 が印刷されたシール 2 0 2（図 1 0 (C)）を商品 P に貼り付けてもよいし、商品 P の表示用識別子 1 1 4 が印刷された札を商品 P の近傍に配置してもよい。商品所有者は、表示用識別子 1 1 4 が表示された商品 P を、店頭や店内に見本として配置する（ S 5 6 0 ）。

【 0 0 6 8 】

店に訪れた消費者は、見本として配置された商品 P のうち購入したいと思うものの表示用識別子 1 1 4 に対し消費者の情報端末 2 0 をかざし、所定の操作をおこなう。その操作を介し、消費者の情報端末 2 0 は、表示用識別子 1 1 4 を読み取る（ S 6 1 0 ）。商品 P の表示用識別子 1 1 4 の読取方法は、消費者の情報端末 2 0 にインストールされている二次元バーコードやバーコード等の読取アプリケーションを用いればよい。

【 0 0 6 9 】

消費者の情報端末 2 0 が表示用識別子 1 1 4 の読取を行うと、消費者の情報端末 2 0 は、表示用識別子 1 1 4 に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ 4 0 へアクセスする（ S 6 2 0 ）するとともに、自身に記憶された購入希望情報 3 0 0（図 1 0 (D)）を管理サーバ 4 0 に対して出力する（ S 6 3 0 ）。管理サーバ 4 0 の購入受付部 4 0 G は、消費者の情報端末 2 0 に対し、所定の画面を表示するための情報を出力する（ S 6 4 0 ）。消費者の情報端末 2 0 は、この情報を受信すると所定の画面を表示する（ S 6 4 5 ）。この画面には、商品情報 1 1 0、当該商品 P の購入の申し込みを受け付けるための購入ボタンの他、購入希望情報 3 0 0 に基づく購入希望者の口座番号 2 2 0（決済情報）、当該購入に関する決済を外部の決済サーバ 6 0 を経由して行う旨を表示する文章、購入希望情報 3 0 0 に基づく購入希望の氏名 2 1 0（購入者氏名情報）や商品 P の送付先 2 3 0（希望送付先情報）が表示される。このため、当該画面の表示により、購入の意思決定を確認する購入認証ステップと、決済を外部の決済サーバ 6 0 を経由して行う決済代行認証ステップと、商品 P の配送先を認証する配送認証ステップとに関する各認証の問い合わせが行われる（ S 6 4 7 ）。そして、当該画面中の購入ボタンによる認証許可の操作（ S 6 5 0 ）を契機に、管理サーバ 4 0 は、消費者の情報端末 2 0 からの認証許

10

20

30

40

50

可を受け付ける（S 6 6 0）。

【0 0 7 0】

次に、決済部4 0 Hは、当該認証結果に基づき、当該購入に関する決済を外部の決済サーバ6 0 に対して行う（S 6 7 0）。決済サーバ7 0 が決済を完了すると（S 6 8 0）、決済サーバ6 0 は、決済完了の通知を管理サーバ4 0 へ出力する。

【0 0 7 1】

決済サーバ7 0 より決済完了の通知を受けた後、出荷指示情報生成部4 0 Lは、商品Pの所在地情報1 1 2と、商品Pの送付先2 3 0（希望送付先情報）と、その他必要な情報と、を関連付けて、出荷指示情報4 0 0（図1 0（E））を生成する（S 6 9 0）。

【0 0 7 2】

出荷指示部4 0 Mは、出荷指示情報4 0 0を商品Pの商品所有者の情報端末1 0 に送信する（S 7 0 0）。出荷指示情報4 0 0を受信した商品所有者の情報端末1 0 は、商品所有者に対し当該商品Pの出荷の準備を通知する（S 7 1 0）。商品所有者は、商品所有者の情報端末1 0を介して、商品Pの出荷を行う（S 7 2 0）。

【0 0 7 3】

その後、購入受付部4 0 Gは、消費者の情報端末2 0 から受信した購入希望情報3 0 0を、管理サーバ4 0 やDBサーバ5 0 に保存している場合には、当該サーバの記憶手段から当該購入希望情報3 0 0を消去することが好ましい。

【0 0 7 4】

上記実施形態によれば、消費者の情報端末1 0における操作を契機に、購入認証ステップと、決済代行認証ステップと、配送認証ステップとが行われるため、消費者の情報端末1 0は、購入の都度、決済情報、購入者氏名情報及び希望送付先情報の入力の手間を省くことができる。

【0 0 7 5】

これらの情報入力を省略するために、商品保有者側が、消費者側に対し会員登録を促し、固有の識別子に決済情報、購入者氏名情報及び希望送付先情報を関連付ける方法もある。しかし、この場合には、管理サーバ4 0、すなわち商品保有者側が消費者の情報を管理する義務が発生するため、商品保有者の管理負担が増してしまう。本実施形態では、消費者の情報端末1 0に記憶された決済情報、購入者氏名情報及び希望送付先情報を、管理サーバ4 0が保持しないため、情報管理義務が発生しない。したがって、個人商店などの小規模の事業者も導入しやすいものとなる。

【0 0 7 6】

また、商品保有者にとっては、店頭には見本だけを並べ、商品は、倉庫に格納できるため、店頭における在庫保管スペースを省くことができる。結果、店頭には品ぞろえのよい商品を展示することができるとともに、店舗の単位面積当たりの売上を向上しやすくなる。したがって、上記実施形態によれば、比較的狭い空きスペースにおいて商品を展示する等、従前では使用しにくい狭小スペースの有効活用が可能となる。さらに、「家具屋」「家電屋」といった商品の品種別タテ割り店舗ではなく、多種多様な商品の展示が可能となるため、消費者の購買欲向上を高めることができる。たとえば「家具」「家電」「書籍」「衣服」「部屋のレイアウト提案」や「リノベーション提案」などを、一つの空間で展示し、販売することが可能となる。

【0 0 7 7】

消費者にとっては、品ぞろえのよい店舗空間において、商品の現物を手に取って確認することが可能となる。また、購入したい場合には、商品識別子を読み取ることによって、当該商品の販売サイトへアクセスすることができる。さらに、販売サイトにおいて、決済から配送までの操作は、1つの操作で可能となるため、手軽に買い物を楽しむことができる。

【0 0 7 8】

さらに、現金決済が不要となるため、商品保有者にとってはレジスターを置かずに済むため、スペースの効率化を図ることができるとともに、消費者にとっては、手軽に買い物を楽しむことができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 7 9 】

上記実施形態は、小規模の事業者が導入しやすい販売支援システムであるため、地方の事業者が、東京などの消費地において展示を行うことが可能となる。このため、地方でしか流通しないオリジナル商品を、消費地において品ぞろえ良く展示することができる。結果、地方の事業者のオリジナル商品の見本展示販売が遠隔地において可能となる。

【 0 0 8 0 】

上記実施形態では、商品保有者の取扱商品を登録したが、本発明はこれに限られず、同一の商品保有者が複数の取扱商品を登録してもよいし、複数の商品保有者がそれぞれの取扱商品を登録してもよい。また、上記実施形態では、商品購入希望者として、消費者のケースを説明したが本発明はこれに限られず、商品購入希望者に卸業者を含めてもよい。

10

【 0 0 8 1 】

上記実施形態では、消費者の情報端末 2 0 が、表示用識別子 1 1 4 の読取を行うと、表示用識別子 1 1 4 に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ 4 0 へアクセスする (S 6 2 0) するとともに、自身に記憶された購入希望情報 3 0 0 を管理サーバ 4 0 に対して自動で出力する (S 6 3 0) としたが、本発明はこれに限られない。例えば、管理サーバ 4 0 へアクセスした (S 6 2 0) 後、消費者の情報端末 2 0 は、管理サーバ 4 0 に対する購入希望情報 3 0 0 の出力の許可を求める画面を表示してもよい。そして、消費者の情報端末 2 0 において出力許可を与える操作を契機に、消費者の情報端末 2 0 が購入希望情報 3 0 0 を管理サーバ 4 0 に対して出力してもよい。

【 0 0 8 2 】

上記実施形態では、管理サーバ 4 0 に対する購入希望情報 3 0 0 の出力の許可を、各認証の問い合わせ (S 6 4 7) の前に行ったが、本発明はこれに限られない。例えば、図 1 1 に示すフローで行ってもよい。

20

【 0 0 8 3 】

店に訪れた消費者は、見本として配置された商品 P のうち購入したいと思うものの表示用識別子 1 1 4 に対し消費者の情報端末 2 0 をかざし、所定の操作をおこなう。その操作を介し、消費者の情報端末 2 0 は、表示用識別子 1 1 4 を読み取る (S 8 1 0)。次に、消費者の情報端末 2 0 が、表示用識別子 1 1 4 の読取を行うと、表示用識別子 1 1 4 に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ 4 0 へアクセスする (S 8 2 0)。その後、管理サーバ 4 0 は、消費者の情報端末 2 0 に対し、所定の画面を表示するための情報を出力する (S 8 4 0)。消費者の情報端末 2 0 は、この情報を受信すると所定の画像 G 1 を表示する (S 8 4 5) とともに、購入希望情報 3 0 0 が表示された画像 G 2 を自身の画面に出力する (S 8 4 7)。ここで、画像 G 1 には、当該商品 P の購入の申し込みを受け付けるための購入ボタンの他、購入希望者の口座番号 2 2 0 (決済情報)、決済サーバ 6 0 を経由して決済を行う旨を表示する文章、購入希望情報 3 0 0 に基づく購入希望者の氏名 2 1 0 (購入者氏名情報) や商品 P の送付先 2 3 0 (希望送付先情報) が含まれる、画像 G 2 には、商品 P の販売情報 1 1 1 が含まれる。消費者の情報端末 2 0 の画面において、画像 G 1 と画像 2 とが並列に表示されてもよいし、一方が他方に対してオーバーレイ表示されていてもよい。すなわち、当該画面の表示により、管理サーバ 4 0 から消費者の情報端末 2 0 に対する各認証の問い合わせ (S 8 4 7) が行われる。当該認証には、購入希望情報 3 0 0 の出力の認証、購入の意思決定を確認する購入認証と、決済を外部の決済サーバ 6 0 を経由して行う決済代行認証と、商品 P の配送先を認証する配送認証とが含まれる。

30

40

【 0 0 8 4 】

そして、消費者の情報端末 2 0 における当該画面中の購入ボタンによる認証許可の操作 (S 8 5 0) を契機に、消費者の情報端末 2 0 は管理サーバ 4 0 に対して購入希望情報 3 0 0 の出力を行う (S 8 5 2)。管理サーバ 4 0 は、消費者の情報端末 2 0 から認証許可を受け付ける (S 8 6 0)。すなわち、消費者の情報端末 2 0 における当該画面中の購入ボタンの操作 (S 8 5 0) を契機に、消費者の情報端末 2 0 は、購入希望情報 3 0 0 の出力 (S 8 5 2) とともに、購入認証、決済代行認証及び配送認証とを同時に行う。これに

50

より、消費者の操作の手間が減るとともに、管理サーバ40に対する購入希望情報300の出力を最低限に抑えることができる。このため、消費者も安心して表示用識別子114に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ40へアクセスすることができるとともに、管理サーバ40側も余計な個人情報の受信を行わずに済む。

【0085】

なお、上記実施形態では、商品Pに付与された表示用識別子114を読み取り、表示用識別子114に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ40へアクセスしたが、本発明はこれに限られない。表示用識別子114として商品Pのインターネット広告を用い、当該広告をクリックした場合に、当該広告に関連付けられたインターネット上のアドレスを介して、管理サーバ40へアクセスしてもよい。

10

【0086】

本発明は、手荷物を増やしたくない消費者に適している。手荷物を増やしたくない場合としては、旅行中や出張中等のシチュエーションや、購入したい商品が持ち帰られないほどに大きなもの（家具や家電等）や、持ち帰る体力が少ない者（例えば、高齢者や障害者等）等がある。また、店頭にある商品の試着や試用等をしたいものの、当該商品の購入には店頭商品ではなく新品を入手したい場合にも適している。さらに、贈答品等、消費者自身が持ち帰る必要のない場合にも適用できる。

【0087】

上記実施形態では、各ステップをコンピュータで行ったが、本発明はこれに限られず、その一部を人が行ってもよい。

20

【0088】

本発明は、上記実施形態に限られず、以下の内容も含まれる。

【0089】

本発明の販売支援システムは、商品を手元に所有する商品所有者の情報端末から送信された前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報を受け付ける商品受付ステップと、前記商品の識別子を生成する商品識別子生成ステップと、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報に対して関連付けられた前記商品の識別子を記憶装置に記憶する商品登録ステップと、当該商品の広告の受信を契機に購入希望者の情報端末から送信された購入希望情報を受け付ける購入受付ステップと、前記購入希望情報に基づいて前記商品の購入についての決済を行う決済ステップと、前記購入希望情報に基づいて前記商品の出荷指示情報を生成する出荷指示情報生成ステップと、前記出荷指示情報を出力する出荷指示ステップと、を備え、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の意思によって自由に設定されるものであり、前記購入希望情報は、前記商品の識別子と、前記購入希望者の決済情報と、前記購入希望者の希望送付先情報と、を含み、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の所在地の情報又は前記商品所有者の情報端末より入力された情報であって、前記出荷指示情報は、前記商品の所在地情報に基づく所在地から、前記購入希望者の希望送付先情報に基づく所在地へ、前記商品を送付する情報が含まれていることを特徴とする。

30

【0090】

広告サーバに対し、前記商品の識別子を送信するとともに、複数の情報端末に対し前記商品の広告の出力を依頼する広告依頼ステップを備えることが好ましい。

40

【0091】

本発明の販売支援システムは、商品を手元に所有する商品所有者の情報端末から送信された前記商品の識別子、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報を受け付ける商品受付ステップと、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報に対して関連付けられた前記商品の識別子を記憶装置に記憶する商品登録ステップと、購入希望者の情報端末から送信された購入希望情報を受け付ける購入受付ステップと、受け付けた前記購入希望情報から購入希望商品の識別情報を読み込むとともに、当該購入希望商品の識別情報が、前記記憶装置に記憶された前記商品の識別情報と一致するか否かを判定する判定ステップと、前記購入希望情報に基づいて前記商品の購入についての決済を行う決済ステップと、前記購入希望情報に基づいて前記商品に対する出荷指示情報を生成する出荷指示情報生成ス

50

テップと、前記出荷指示情報を出力する出荷指示ステップと、を備え、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の意思によって自由に設定されるものであり、前記購入希望情報は、前記商品の識別子と、前記購入希望者の決済情報と、前記購入希望者の希望送付先情報と、を含み、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の所在地の情報又は前記商品所有者の情報端末より入力された情報であって、前記出荷指示情報は、前記商品の所在地情報に基づく所在地から、前記購入希望者の希望送付先情報に基づく所在地へ、前記商品を送付する情報が含まれていることを特徴とする。

【0092】

前記商品の識別情報及び前記購入希望商品の識別情報は、当該商品のID画像データまたは、当該商品の写真データであることが好ましい。前記出荷指示ステップでは、前記出荷指示情報を、物流業者又は前記商品所有者の情報端末へ送信することが好ましい。

10

【0093】

本発明の販売支援プログラムは、商品を手元に所有する商品所有者の情報端末から送信された前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報を受け付ける商品受付部と、前記商品の識別子を生成する商品識別子生成部と、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報に対して関連付けられた前記商品の識別子を記憶装置に記憶する商品登録部と、当該商品の広告の受信を契機に購入希望者の情報端末から送信された購入希望情報を受け付ける購入受付部と、前記購入希望情報に基づいて前記商品の購入についての決済を行う決済部と、前記購入希望情報に基づいて前記商品の出荷指示情報を生成する出荷指示情報生成部と、前記出荷指示情報を出力する出荷指示部と、を備え、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の意思によって自由に設定されるものであり、前記購入希望情報は、前記商品の識別子と、前記購入希望者の決済情報と、前記購入希望者の希望送付先情報と、を含み、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の所在地の情報又は前記商品所有者の情報端末より入力された情報であって、前記出荷指示情報は、前記商品の所在地情報に基づく所在地から、前記購入希望者の希望送付先情報に基づく所在地へ、前記商品を送付する情報が含まれていることを特徴とする。

20

【0094】

本発明の販売支援プログラムは、商品を手元に所有する商品所有者の情報端末から送信された前記商品の識別子、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報を受け付ける商品受付部と、前記商品の販売情報及び前記商品の所在地情報に対して関連付けられた前記商品の識別子を記憶装置に記憶する商品登録部と、購入希望者の情報端末から送信された購入希望情報を受け付ける購入受付部と、受け付けた前記購入希望情報から購入希望商品の識別情報を読み込むとともに、当該購入希望商品の識別情報が、前記記憶装置に記憶された前記商品の識別情報と一致するか否かを判定する判定部と、前記購入希望情報に基づいて前記商品の購入についての決済を行う決済部と、前記購入希望情報に基づいて前記商品に対する出荷指示情報を生成する出荷指示情報生成部と、前記出荷指示情報を出力する出荷指示部と、を備え、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の意思によって自由に設定されるものであり、前記購入希望情報は、前記商品の識別子と、前記購入希望者の決済情報と、前記購入希望者の希望送付先情報と、を含み、前記商品の所在地情報は、前記商品所有者の所在地の情報又は前記商品所有者の情報端末より入力された情報であって、前記出荷指示情報は、前記商品の所在地情報に基づく所在地から、前記購入希望者の希望送付先情報に基づく所在地へ、前記商品を送付する情報が含まれていることを特徴とする。

30

40

【0095】

尚、本発明は、上記した実施の形態に限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲内において種々変更を加え得ることは勿論である。

【符号の説明】

【0096】

2 販売支援システム

10 商品所有者の情報端末

20 消費者の情報端末

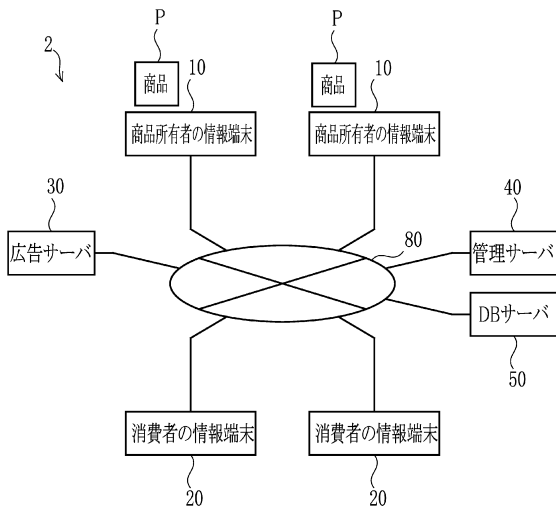
50

- 30 広告配信サーバ
- 40 管理サーバ
- 40A 登録受付部
- 40B 商品識別子生成部
- 40C 商品登録部
- 40E 広告依頼部
- 40G 購入受付部
- 40H 決済部
- 40L 出荷指示情報生成部
- 40M 出荷指示部
- 50 DBサーバ
- 80 通信回線

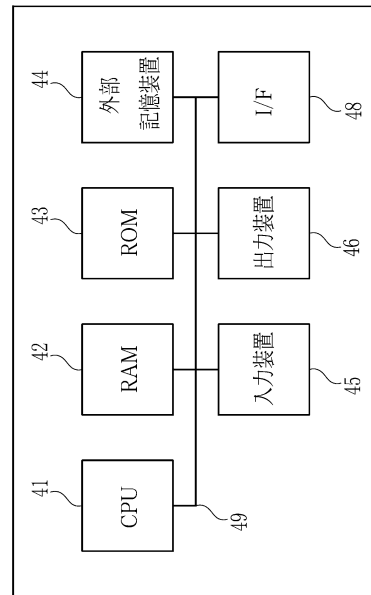
10

【図面】

【図1】



【図2】



20

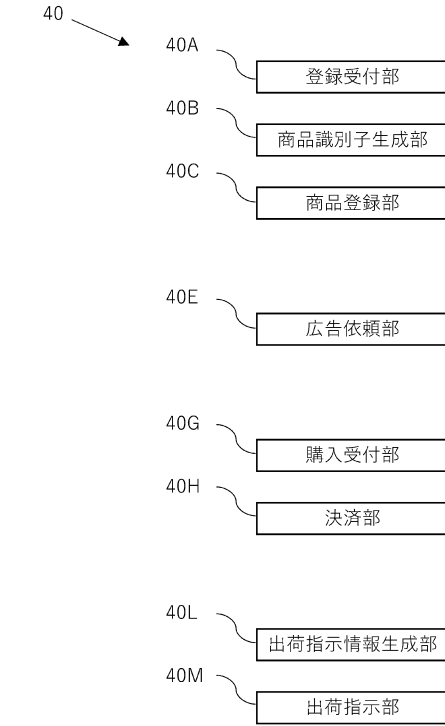
30

40

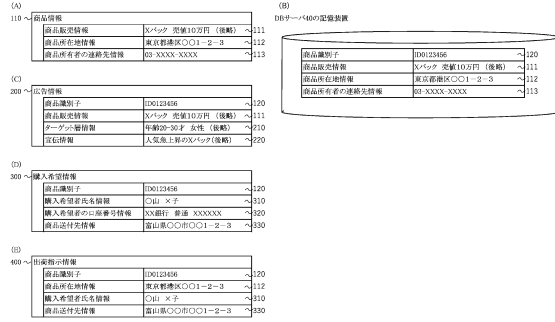
40

50

【図3】



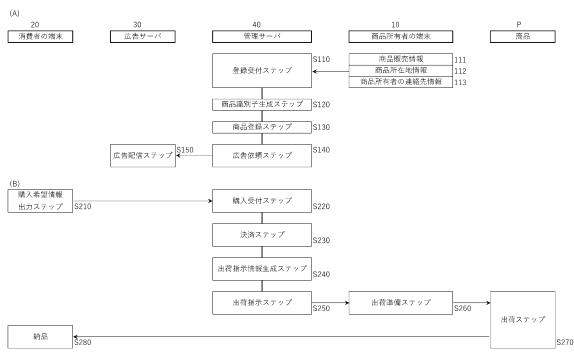
【図4】



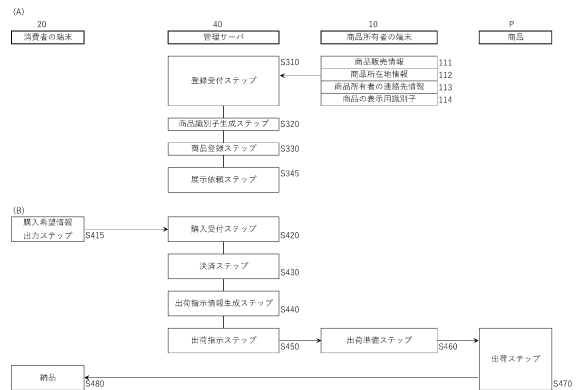
10

20

【図5】



【図6】



30

40

50

【図7】

(A)

商品種別	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～110	～111	～112	～113	～114	～114

(B)

商品種別	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～120	～121	～122	～123	～124	～125

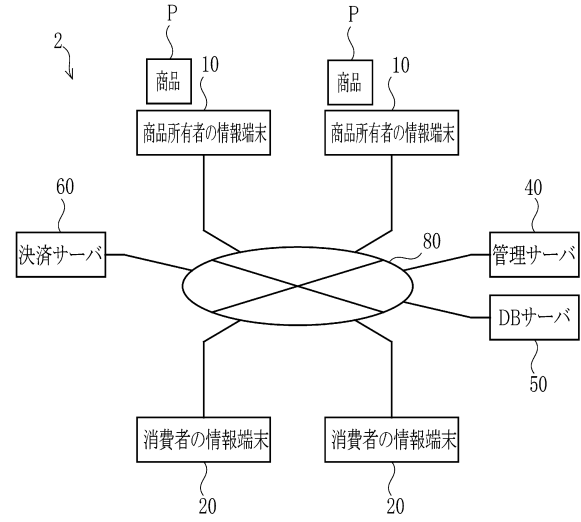
(C)

購入希望情報	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～300	～301	～302	～303	～304	～305

(D)

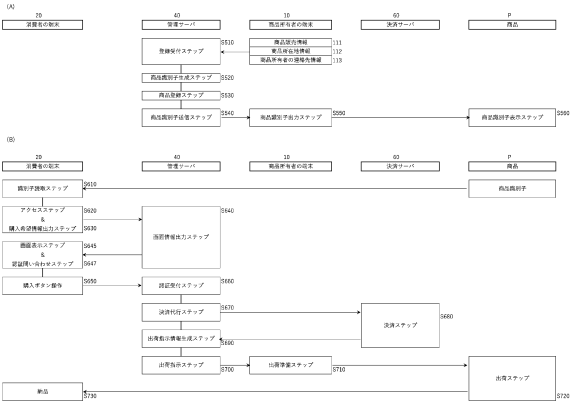
出荷指示情報	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～400	～401	～402	～403	～404	～405

【図8】



10

【図9】



【図10】

(A)

商品種別	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～110	～111	～112	～113	～114	～114

(B)

商品種別	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～120	～121	～122	～123	～124	～125

(C)

購入希望情報	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～300	～301	～302	～303	～304	～305

(D)

出荷指示情報	商品識別子	商品販売情報	商品存在情報	商品所有者の連絡先情報	表示用識別子
～400	～401	～402	～403	～404	～405

20

30

40

50

フロントページの続き

- (56)参考文献 特表2005-508038(JP,A)
特開2002-230322(JP,A)
特開2004-078609(JP,A)
特開2013-210877(JP,A)
特開2006-244459(JP,A)
特開2006-099484(JP,A)
- (58)調査した分野 (Int.Cl., DB名)
G06Q 10/00-99/00